



**Alzheimer's Disease
International**

The global voice on dementia



**World Health
Organization**
Centre for Health Development



ADI 2017 シンポジウム: 認知症にやさしい世界の創造

4月26日 (水) 13:30-17:00
京都国際会館



2017年4月開催、第32回ADI国際会議の特別シンポジウムにぜひご参加ください

このイベントでは、世界中の認知症にやさしい取り組みをご紹介します。認知症にやさしい世界を築くために他者と協力し、話し合い、またネットワークを作る機会をご提供します。

第32回ADI国際会議に参加される方の参加費は無料です。

認知症にやさしい、また認知症に対する意識を高めるための取り組みの計画、実施またモニタリングに関わる方々は、特にご参加を強くお勧めします。また、医師やケアの専門家、研究者、科学者、政府関係者、市民の方々、WHO関係者、メディア、認知症の方々やそのサポーターの方々にもご興味を持っていただける内容となっています。

シンポジウムのプログラムとご登録はこちらから:

adi2017symposium.eventbrite.co.uk

このシンポジウムは、アルツハイマー・インターナショナル(ADI)のパートナーである、英国アルツハイマー協会とWHO神戸センターの協賛により実施されます。



**32nd International Conference of
Alzheimer's Disease International**

26 - 29 April 2017 Kyoto, Japan
Kyoto International Conference Centre

www.adi2017.org

Dementia: Together towards a new era



**Alzheimer's Disease
International**

The global voice on dementia



**World Health
Organization**

Centre for Health Development



プレシンポジウム: 認知症にやさしい世界の創造 2017年4月26日(水) 13.30-17.00

第32回国際アルツハイマー病協会国際会議 於京都国際会議場

2017年4月に開催される第32回国際アルツハイマー病協会国際会議の特別シンポジウムへご参加下さい。こちらは本会議の前に予定されていて、世界中の認知症にやさしい地域社会に向けた取り組みの発表及び、認知症にやさしい世界を創るために周りの人々と協力し、意見を交わし、交流することができる機会となるイベントです。

第32回国際アルツハイマー病協会国際会議に参加される方の参加費は無料です。参加登録は下記ウェブサイトから行って下さい。adi2017symposium.eventbrite.co.uk

セッション	講演者
13.15-13.30	
受付	
13.30-13.50	
歓迎の挨拶と シンポジウムの紹介	<ul style="list-style-type: none"> ■ アレックス・ロス (WHO/WKC) ■ ジェレミー・ヒューズ (アルツハイマー病協会) ■ 特別メッセージ
13.50-15.00	
認知症にやさしい プログラム	<p>司会: ジェレミー・ヒューズ 世界中の認知症にやさしいプログラムの発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ オランダ (アイリス・スパンジャーズ - オランダアルツハイマー病協会の認知症にやさしい取り組み) ■ オーストラリア (デニス・フロスト - 認知症にやさしいKiamaプロジェクト) ■ インドネシア (アマリア・フォンク - インドネシアアルツハイマー協会の「認知症サバット」) ■ コスタ・リカ (ノーベル・ローマン - コスタ・リカの認知症にやさしい地域社会プロジェクト) ■ 日本 (平尾 和之 - 認知症にやさしい地域社会、宇治)
15.00-15.20	
休憩	お飲物の提供
15.20-16.10	
認知症にやさしい ツールキットや フレームワークの 構築	<p>司会: ジェレミー・ヒューズ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「効果的なツールとその理由」報告結果 (アルツハイマー協会) ■ 認知症にやさしい地域社会に関するWHOツールキット開発のフレームワーク (カトリン・シーハー - WHO/NMH/MSD) ■ 評価フレームワークの概要と認知症にやさしい取り組みへのアプローチ (ローゼンバーグ 恵美 - WHO/WKC) ■ 「今の知識をあの時持っていれば」 - 認知症にやさしい取り組みを開発した参加者からの意見や有効な助言
16.10-16.55	
今後に向けて	<p>司会: アレックス・ロス 今後に向けてをテーマに参加者からの意見や質問を募り、以下のパネルメンバーとの対話を通して意見交換を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ジーナ・ショウ (イギリス) ■ タルン・ドゥア (WHO) ■ ジェレミー・ヒューズ (アルツハイマー病協会) ■ 堀部 賢太郎 (日本国立長寿医療研究センター)
16:55-17:00	
終わりに	